

- 「誰もが輝ける学校」
 ・時を守り（時間をまもろう）
 ・場を清め（せいとんをしよう）
 ・礼を正す（あいさつをしよう）

大室小だより

日光市立大室小学校だより
 2021（令和3）年1月号
<http://www.nikko.ed.jp/ohmuro/>
One for all, All for one.

今年もよろしくお願ひいたします

いよいよ2021年がスタートしました。新年明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症対策のため、いろいろとご協力いただきありがとうございました。今年も、子どもたちにとって一段と素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。保護者の皆様、地域の皆様、関係の皆様のお力添えをいただきながら、今年も明るく、優しく、たくましい大室っ子を育て参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

素直な子、やんちゃな子、おとなしい子、活発な子・・・みんな違ってみんな良い。今年も子どもたちが自分の幸せに向かって、真っ直ぐに伸びていきますように。



「1歳の子どもの言い訳をしない」

＜3学期始業式 校長先生の話より＞

新年明けましておめでとうございます。令和3年のスタートです。お正月のテレビを見ていたら、1歳くらいの赤ちゃんが、よちよちと歩いている姿を見ました。人間の赤ちゃんは、生まれてから歩けるようになるまで1年くらいかかります。最初は寝返りを打てるようになり、ハイハイで動き回り、机などにつかまって「つかまり立ち」ができるようになり、少しずつ歩けるようになります。

立ち上がった後も最初は上手に歩けず、何度もおしりをついたり、転んだりしますが、何回も何回も失敗を繰り返して、やっと歩けるようになるのです。そしてその間、1歳の子どもの言い訳などせずにもくもくと歩くことに挑戦するのです。もちろん、うまくできなくて声を上げたり、泣いたりすることがあるかも知れませんが、それでも、頑張り続けていつか歩けるようになります。

私たちは、大人になるにつれて「できない理由を考えること。」や「言い訳を考えること。」を覚えていきます。「失敗ばかりだからもうやらない。」「知らないからできない。」「教えてくれないからできない。」などと、苦手なことを止めようとしてしまいます。勉強でも、運動でも、苦手なこと、難しいことを乗り越えたところに「やったー。」という本当の喜びがあります。もういやだ、できないとあきらめてしまうのは、自分の可能性をなくしてしまう、もったいないことです。

「どうすればできるのか？」をいつも考え続けることが、大切なことだと思います。新型コロナウイルス感染症が流行して大変なことが多い中ですが、一人ひとりができることをあきらめず毎日楽しく、しっかりと生活していけるようにしましょう。

この3学期が、みなさんにとって良い日々になるよう願っています。

2月の予定

1	月	安全点検	
2	火		
3	水	職員会議	
4	木		
5	金	委員会	
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水	現職教育	
11	木	(祝) 建国記念の日	
12	金	PTA本部役員会18:30~(予定)	
13	土		
14	日		
15	月		
16	火	まとめのテスト	
17	水	まとめのテスト	
18	木	授業参観 学校評議員会 (予定)	
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火	(祝) 天皇誕生日	
24	水	現職教育	
25	木	かわせみ号(6年返却のみ)	
26	金	委員会 月末統計	
27	土		
28	日		

今年もスケート学習が始まりました

今年も12月15日からスケート学習が始まりました。2学年ずつ今市青少年スポーツセンターのスケートリンクへ。1年生にとっては、小学校での初めてのスケートということもあり、初めはよちよち歩きのペンギンさんでしたが、終わる頃にはみんな手すりを頼らず上手に歩いたり、滑ったりできるようになりました。「冬休みも滑りに来る～」と技能の向上に向けて子どもたちは意欲満々でした。残念ながら栃木県でも緊急事態宣言が出されたため、今学期のスケート教室は中止となりましたが、またみなさんと一緒に滑れる機会を楽しみにしています。



早く滑りたいよ～(^^)



1年生の中には初めての子も・・・



全身氷まみれ 冷たい

今市工業高校へ訪問～ジャンピングボードのお礼～

先月号でも紹介しましたが、なわとび学習の時期を前に、なわとび練習台（ジャンピングボード）を今市工業高校建設工学科の先輩方と先生方が新しく作成して下さいました。そのお礼として、12月18日（金）本校児童代表4名の5・6年生が、各学年児童が書いた手紙を持って、今市工業高校を訪問しました。子どもたちの手紙には「とてもよく跳ね返るので跳びやすいです。」「真ん中に丸いマークが書いてあって跳びやすいです。」「たくさん練習してなわとびが上手になりたいです。」「みんなで仲良く使いたいです。」etc たくさんの感謝の言葉が綴られていました。今市工業高校の校長室で、先輩方にお礼の手紙をお渡ししたあと、ジャンピングボード作ったときの苦労や、自分の得意なジャンルの学習などについて、先輩からいろいろなお話を聞くことができました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



代表がお礼の言葉を読み上げました



先輩方との記念撮影



先輩方への質問タイム



みどりっこ共遊～縦割り班で仲良く遊ぼう～

12月23日（水）久しぶりに「みどりっこ共遊」が実施され、全校生が12の縦割り班に分かれて、校庭や教室を使って楽しみました。校庭ではドッジボールやけいどろ、線鬼ごっこ、教室ではフルーツバスケットなどの遊びを上級生が企画して実施しました。今年は集団での活動が制限され、活動が減って子どもたちも残念に感じているところですが、この日ばかりはそれぞれの班の中で思いっきり楽しめたようです。これからも感染症対策に留意しつつ、できることを探しながら行事や活動を工夫して実施していければと考えています。



校庭にクリスマスツリー登場



みんなで仲良く、元気に遊ぼう



6年生「租税教室」税金はみんなのために

1月13日（水）関東信越税理士会鹿沼支部より大森尚子先生（本校の卒業生です）を講師にお迎えして租税教室を実施しました。6年担任の先生の財布に入っていたレシートをもとに、みんなが日々の買い物の中で消費税を払っていることを意識付け、税金がどのような仕組みで使われているかを考える授業でした。学校や遊園地、図書館やコンビニ、橋やプールなど・・・どのようところに税金が使われているか、子どもたち一人ひとりが自分なりに考え、税金の必要性について主体的にとらえることができていたようです。授業後、大森先生から「大室小学校の子どもたちは、明るく元気で、真剣に学習に取り組んでいて素晴らしい。」との感想をいただきました。貴重な外部人材による授業、ぜひ今後の生活に生かしていきたいですね。



どの施設が税金で作られているのかな



税金はなぜ必要なのだろう？



栃木県を含む緊急事態宣言発出により大室小は以下のような対応を進めます
 ①2月7日までの校外学習は基本的に中止または延期。②学校外からの訪問授業等（読み聞かせボランティア含む）は中止。③2月8日以降の行事等（授業参観含む）については緊急事態宣言の解除の状況により判断。④卒業式は来賓なしで参加人数を限定して実施予定。